

一般社団法人日本臨床検査専門医会 2022年度 第5回理事会議事録

開催日時：2022年9月17日（土曜日）15時00分～16時00分

場 所：ZOOM会議

出席者：〆谷直人理事長，山田俊幸副理事長，東田修二（庶務担当），増田亜希子（会計担当），菊池春人，横崎典哉，松下一之 各常任理事

植木重治，浅井さとみ，山田鉄也，尾崎敬，北中 明，橋口照人 各理事

千葉泰彦 選挙管理委員会委員長，木村聡 次期年次大会長

古川泰司，東條尚子 監事

途中参加：田部陽子 常任理事

欠席者：福地邦彦，五十嵐岳 各常任理事，藤井聡 理事

事務局：市川綾子，大和田有美子

Web会議システムにより，全出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，的確な意見表明ができることが確認されたため，定刻，〆谷理事長が開会を告げ，〆谷理事長が議長となり，開会を宣し，議事に入った。

<報告事項>

1. 選挙管理委員会報告

選挙管理委員会千葉委員長より，今年度実施予定の理事候補選挙，監事候補選挙についてスケジュール等の説明があった。増田常任理事より，選挙管理委員の被選挙権がない点の記載はなくてよいのか確認があった。千葉委員長より，選挙管理委員会の規程には記載がある旨回答があった。

2. 2023年度第2回年次大会について

木村聡次期大会長より，次年度の年次大会について案内があった。

2023年6月23日～24日昭和大学上條記念館を会場に，テーマは「キャッチアップ！遺伝子検査」を予定している，今後遺伝子検査に詳しい先生方に演者をお願いしていく段階である旨説明があった。

3. 各種委員会報告

1) 情報・出版委員会

福地委員長に代わり東田常任理事より，資料に基づきJACLaP NEWS，Lab CP，衛生検査所協会「ラボ」専門医のページ，JACLaPWIRE，「要覧」についてそれぞれ順調に発刊，準備が進んでいる旨報告があった。

2) 資格審査・規定改定委員会

菊池委員長より，資料に基づき，前回以降4名の入会審査を委員会で承認し，理事長に承認依頼をした旨報告があった。〆谷理事長より入会承認しました，との報告があった。

3) 広報・ネットワーク委員会

五十嵐委員長に代わり東田常任理事より、資料に基づき、委員会内の3つのグループ（レジデントノート部門、ネットワーク BBS 部門、イベント部門）について報告があった。イベント部門担当の尾崎理事より、霞が関子ども見学デー、JaCLAS EXPO 2022 について説明があった。春以降準備は進めてきたが、実施見送りや予算の関係で今年は参加なしとのこと、臨床検査医学会広報担当の木村聡先生より JaCLAS EXPO に学会のブースは出すのでポスターを置くことなどは可能、専門医会の広報につなげるのであれば 11 月 11 日記念日つなぎ委員会の方に予算を使った方がよいと発言があった。

4) 渉外委員会

横崎委員長より資料に沿って、7 月 22 日に開催された振興セミナーの報告があった。全体としての参加者は昨年より減少、賛助会員が大幅減で、正会員等は増加した。参加者にとって今回のテーマは比較的好評ではあったが、今後は検討が必要である。開催形式として WEB 形式の支持が多いが、今後は社会情勢も含めて検討が必要である旨まとめがあった。また、今年度の全国検査と健康展について、日臨技より 6 県技師会から専門医の派遣依頼があり、全会員に向け協力要請をした。未定の 2 県（京都、岐阜）については引き続き募集していくとの説明があった。

5) 教育研修委員会

田部委員長より、資料に基づき、夏までに終了した 3 企画（生涯教育講演会、教育セミナー、医学生・研修医のためのハンズオンセミナー）について報告があった。また、今後の予定として、秋の学術集会時に臨床検査医学会との共催でシンポジウム（テーマ「地域社会を広げる臨床検査専門医の多様性」）を実施する旨報告があった。

学術集会山田俊幸会長より、日程等について補足があった。共催シンポジウムは 11 月 19 日 14:40-16:40 に実施予定、領域講習の単位申請中でオンデマンドでも配信を予定している。また、11 月 17 日の総会講演会は臨時社員総会後に実施、保険医療に関する内容で共通講習（医療経済）として認定され、オンデマンドでも配信予定となっている。講演会として 1 時間の枠を確保できるよう進行をお願いしたい、と発言があった。演者の東條監事より、内容として診療報酬についての解説を予定しているとの説明があった。

6) 保険点数委員会

松下委員長より、令和 4 年の診療報酬改定は三井田前委員長が取り組み、「鼻咽喉ぬぐい液採取」の保険点数を 5 点から 35 点に増点要望を出し、最終的に 25 点に改定された。令和 6 年の改定に向けては臨床検査医学会の臨床検査点数委員会と合同でアンケートを取り、増点希望項目、新規保険適用項目をまとめた。その他、定量・半定量・定性検査について整理して削除希望を出す方向も考えているが、関連学会との関係もあり、今後の課題になる。臨床検査振興協議会には臨床検査医学会と本会合同で要望

を提出した。古川監事（臨床検査医学会臨床検査点数委員会担当理事）より、半定量検査の中で既に試薬の供給が停止になっているものもあるのでその点から保険収載の項目からは必ず要望を出すことは可能かもしれないと補足があった。

<審議事項>

1. 名誉会員・有功会員推薦に関する内規について

議長より資格審査・規定改定委員会菊池委員長に説明を求めた。菊池委員長より名誉会員・有功会員推薦に関する内規案の提示があり、議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。

2. 2023 年度名誉会員・有功会員について

議長より資格審査・規定改定委員会菊池委員長に説明を求めた。菊池委員長より 1. の内規案に基づき、次年度の名誉会員推薦候補者 1 名・有功会員推薦候補者 7 名の提示があった。〆谷理事長より本年度会費未納者 3 名（有功会員推薦候補）は年会費納入完了により社員総会で推薦する旨確認があった。議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。

3. 2024 年度第 3 回年次大会大会長について

〆谷理事長より、2024 年度第 3 回年次大会大会長について尾崎敬理事（紀南病院）を推薦したい旨提案があった。尾崎理事より、大会の歴史を振り返ると躊躇する思いもあるが、検査部、病院からも協力を得られそうなので地元周辺（白浜、田部）で開催すべく取り組んでいきたい旨発言があった。議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。尾崎理事より、日程として土・日開催でもよいか確認があり、〆谷理事長より社員総会開催の必要があり、5 月以降 6 月末までであれば曜日については問題ない旨発言があった。

その他、連絡事項として東田常任理事より今後の理事会の予定について説明があった。

- ・第 6 回理事会 11 月 17 日（木）11:50-12:50 宇都宮（学術集會会期内）
11:20 から会場使用可、オンライン参加者がいる場合はハイブリッド
- ・第 7 回理事会 3 月 4 日（土）15 時～17 時 詳細未定

以上をもって議事・報告の全てを終了したので議長は閉会を宣した。

田部常任理事が所用により途中参加退出した以外は、全員通信が途切れることもなく、閉会までつがなく議事が進行された。

以上、議事・報告事項について本議事録を作成し、出席理事長及び出席監事は次に記名押印する。

2022年10月20日

理事長 谷直人

2022年10月25日

監事 古川泰司

2022年11月2日

監事 東條尚子

2022 年度日本臨床検査専門医会選挙管理スケジュール

11 月	22 日	(火)	公示(選挙理事・監事選挙) 公示文書・立候補要領・立候補届(ダウンロード用 URL) を専門医会 HP に掲載なら びにメール配信 * メールアドレス登録のない会員(若干名)には郵送
12 月	16 日	(金)	立候補受付 締切 (必着)
1 月	18 日	(水)	選挙権を有する会員宛て投票用紙送付
	23 日	(月)	投票開始 (投票用紙受領開始予定日)
2 月	17 日	(金)	投票 締切 (消印有効)。予定人数に満たない場合は 1 週間延長。
	25 日	(土)	第 4 回選挙管理委員会にて開票
3 月	3 日	(金)	専門医会 HP に結果(選挙理事候補者名・監事候補者名)を掲載
		(土)	理事会にて選挙後の報告

報告事項

- 被選挙人の資格について、2022 年 4 月 1 日の時点での正会員で、2023 年 4 月 1 日時点で 69 歳以下の者とする。
- 選挙人の資格は、公示日 (2022 年 11 月 22 日) の時点での正会員 (有功会員を含む) とする。
- 立候補者数が選挙理事 10 名以内、監事 1 名の場合には選挙は実施しない。選挙理事の立候補が 5 名未満の場合や、監事の立候補者がいない場合には、立候補受付期間を 1 週間延長する。
- 立候補届は A4 サイズで、選挙理事用と監事用を別に作成する。選挙理事用の所信表明記載欄も含む。
- 投票要領について、選挙理事の投票用紙には、10 名以内を記載してもらう。

2022年11月22日

一般社団法人日本臨床検査専門医会
会員各位

公 示

一般社団法人 日本臨床検査専門医会
選挙管理委員会 委員長 千葉 泰彦

一般社団法人 日本臨床検査専門医会 定款 第4章第19条、第23条および、
定款施行細則 第3章に基づき、選挙理事候補者および監事候補者選挙を次のと
おり実施する。

1. 選挙理事・監事の立候補受付

2022年11月22日（火）から2022年12月16日（金）まで（必着）

2. 投 票

2023年1月23日（月）から2月17日（土）まで（消印有効）

3. 開 票

2023年2月25日（土）

4. 選挙結果報告

専門医会ホームページに掲載（2023年3月 日）

以 上

* なお、選挙管理委員会規程第3条により、立候補者が、
選出予定数(選挙理事：10名以内・監事1名)の場合、選挙は行わないこととする。
ただし、選挙理事5名・監事1名に満たない場合には、立候補受付期間を7日
間延長することとする。

2022年11月22日

一般社団法人日本臨床検査専門医会
会員各位

一般社団法人 日本臨床検査専門医会
選挙管理委員会 委員長 千葉 泰彦

拝啓

日本臨床検査専門医会会員の皆様には、ご清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、2023年6月の定時社員総会終結時をもちまして日本臨床検査専門医会の役員の任期は終了いたしますので、2023・2024年度選挙理事10名および2023・2024・2025・2026年度監事1名の選挙を実施いたします。つきましては、選挙理事または監事に立候補の意思をお持ちの方は、下記の通り立候補届をお送りください。

よろしく願いいたします。

敬具

記

2022年度 選挙理事・監事 立候補について

1. 立候補受付期間：2022年11月22日から12月16日（必着）
2. 立候補届：下記URLから立候補届をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、Eメール(PDFファイルにして添付)、FAX、郵送、のいずれかの方法で事務局までお送り下さい。

選挙理事 立候補届： URL

監事 立候補届： URL

事務局から折り返し確認の連絡を差し上げます。5日以内に受信確認がない場合は、恐れいりますが下記事務局へお問い合わせください。

なお、選挙理事・監事候補者となる方の年齢は、2023年4月1日現在で満69歳以下と規定されております。

立候補の要件として、2022年4月1日現在会員であること、および2022年度年会費を完納している必要があります。

以上

事務局連絡先：

〒101-0027 東京都千代田区神田平河町1番地第3東ビル908号

日本臨床検査専門医会 事務局

選挙管理委員会 委員長 千葉 泰彦

TEL：03-3864-0804 FAX：03-5823-4110

E-mail：senmon-i@jaclp.org

一般社団法人日本臨床検査専門医会 **選挙理事**への立候補届・所信表明用紙

送付先（返信はメールに PDF 添付、FAX、郵送、いずれかの方法でお願いいたします）

日本臨床検査専門医会 選挙管理委員会 委員長 千葉 泰彦

〒101-0027 東京都千代田区神田平河町1番地 第3東ビル908号

E-mail：senmon-i@jacpl.org FAX：03-5823-4110

締切日：2022年12月16日(必着)

氏名	
所属先	
住所	〒
連絡先電話番号	
	<input type="checkbox"/> 2022年4月1日現在会員である。 <input type="checkbox"/> 2022年度年会費を完納している。
e-mail アドレス	
生年月日	西暦 年 月 日 (2023年4月1日時点満__才)
※ 本会における主な活動・役職歴を以下にお書きください。	

※ 選挙理事立候補者としての所信表明を以下にお書き下さい。

一般社団法人日本臨床検査専門医会 監事への立候補届

送付先（返信はメールに PDF 添付、FAX、郵送、いずれかの方法でお願いいたします）

日本臨床検査専門医会 選挙管理委員会 委員長 千葉 泰彦

〒101-0027 東京都千代田区神田平河町1番地 第3東ビル908号

E-mail : senmon-i@jacip.org FAX : 03-5823-4110

締切日：2022年12月16日(必着)

氏名	
所属先	
住所	〒
連絡先電話番号	
	<input type="checkbox"/> 2022年4月1日現在会員である。 <input type="checkbox"/> 2022年度年会費を完納している。
e-mail アドレス	
生年月日	西暦 年 月 日 (2023年4月1日時点満____才)
※ 本会における主な活動・役職歴を以下にお書きください。	

事務局記載欄 受付日

月 日

受付者

受付番号

2023年1月23日

一般社団法人日本臨床検査専門医会
会員各位

一般社団法人 日本臨床検査専門医会
選挙管理委員会

2023年度 選挙理事・監事選挙投票要領(案)

はじめに

日本臨床検査専門医会定款および定款施行細則に基づく、選挙理事および監事選出のための選挙を行います。

投票にあたっては、まずこの「選挙理事・監事選挙投票要領」をお読み下さい。

選挙の対象

2023・2024年度の選挙理事および2023・2024・2025・2026年度監事の選挙を実施いたしますので、要領に従って投票して頂きますようお願いいたします。

選挙理事 10名

監 事 1名

1.選挙人

投票資格を有する方は、公示日：2022年11月22日の時点での正会員（有功会員を含む）です。

2.被選挙人

- 1) 選挙理事選挙の被選挙人は、選挙理事立候補者名簿に記載されている方です。
- 2) 監事選挙の被選挙人は、監事立候補者名簿に記載されている方です。

3.投票の方法

- 1) 選挙理事立候補者名簿から、貴殿が選挙理事として適任であると思われる方の氏名10名以内を、選挙理事用投票用紙（白色）にご記入ください。
選挙理事用投票用紙（白色）は点線で切り取らないでA4サイズのまま折って封筒（小）に入れてください。
- 2) 監事立候補者名簿から、貴殿が監事として適任であると思われる方の氏名を、監事用投票用紙（青色）にご記入ください。
- 3) 開票時容易に判別できるよう、できるだけ丁寧にご記入下さい。
- 4) 記入済みの投票用紙は全て封筒（小）に入れてください。（糊付け不要）
- 5) 次に、返信用の封筒（大）に封筒（小）のみを入れて封をし、差出人欄に記名して郵送して下さい。記名がない場合、投票は無効となります。

4.投票締切日

2023年2月17日(金) (消印有効) とします。

5.投票が無効となる場合

以下の場合には投票が無効となりますので、ご注意ください。

- ・指定の投票用紙を使わなかった場合。
- ・投票用紙一枠に2名以上記入した場合。
- ・投票締め切り日(消印)を過ぎて到着した場合。
- ・返信用の封筒(大)の差出人欄に記名がない場合。
- ・その他、選挙管理委員会が無効あるいは不正があると判断した場合。

6.送付資料

選挙用送付物(本封筒)の中に、以下のものが同封されていることを確認してください。

- | | |
|-------------------------------------|----|
| 1) 2023年度 選挙理事・監事選挙投票要領 | 1部 |
| 2) 選挙理事・監事選挙 立候補者名簿 | 1部 |
| 3) 選挙理事立候補者 本会での主な活動・所信表明 | 1部 |
| 4) 監事立候補者 本会での主な活動 | 1部 |
| 5) 選挙理事選挙 投票用紙(白色) | 1部 |
| 監事選挙 投票用紙(青色) | 1部 |
| 6) 封筒(小) | 1枚 |
| 投票用紙を封入するためのものです。 | |
| 7) 封筒(大) | 1枚 |
| 投票用紙を封入した封筒を入れて返送するためのものです。 | |
| 返信用切手が貼付されており、返信先(事務局)の宛名が印刷されています。 | |

7.その他

開封および集計は、選挙管理委員会規程に従って選挙管理委員会が厳正に行います。
選挙結果は日本臨床検査専門医会のホームページ上で報告します。

8.選挙に関するご質問等の連絡先

選挙管理委員長 千葉 泰彦
日本臨床検査専門医会 選挙管理委員会
〒101-0027 東京都千代田区神田平河町1番地
第3東ビル908号

TEL : 03-3864-0804 ・ FAX : 03-5823-4110

E-mail address : senmon-i@jaclp.org

2022 年度選挙理事 投票用紙



2022 年度選挙理事 投票用紙



2022 年度選挙理事 投票用紙



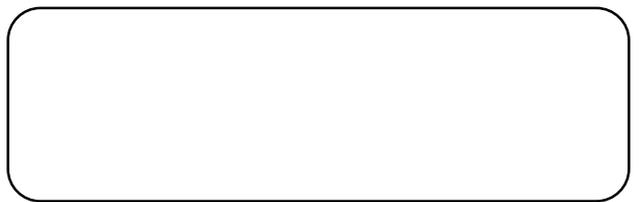
2022 年度選挙理事 投票用紙



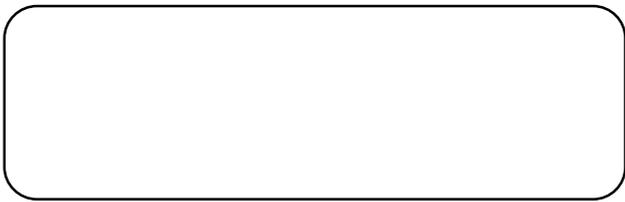
2022 年度選挙理事 投票用紙



2022 年度選挙理事 投票用紙



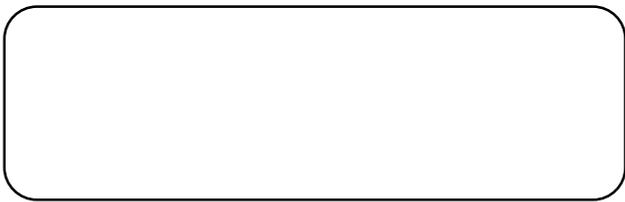
2022 年度選挙理事 投票用紙



2022 年度選挙理事 投票用紙



2022 年度選挙理事 投票用紙



2022 年度選挙理事 投票用紙



日本臨床検査専門医会 情報出版委員会活動報告 2022年9月17日

報告担当 福地邦彦（昭和医療技術専門学校）

五十嵐岳（聖マリアンナ医科大学）、出居真由美（順天堂大学）、井上暢子（広島大学）、後藤和人（東海大学）、信岡祐彦（聖マリアンナ医科大学）、盛田俊介（東邦大学）、吉田博（東京慈恵会医科大学）

1. JACLaP News 編集主幹 後藤 和人 副主幹 五十嵐 岳・井上暢子

① 142号 準備中 2022年6月発刊済

巻頭言 村上 正巳 先生

「臨床検査医学への提言」 櫻林郁之介 先生

② 143号 準備中 2022年10月発行予定

巻頭言 山田 俊幸 先生

「臨床検査医学への提言」 濱崎直孝 先生

③ 144号 準備中 2023年2月発刊予定

巻頭言 木村聡 (昭和大学) 先生

「臨床検査医学への提言」 未定

④ 「臨床検査医学への提言」を検査専門医会ホームページに掲載開始した。トップページからリンク初回からの執筆者

138号 第1回 登 勉先生

139号 第2回 佐守友博先生

140号 第3回 熊坂一成先生

141号 第4回 本田孝行先生

142号 第5回 櫻林郁之介先生

- 日本臨床検査専門医会の会員が主催する広く臨床検査（微生物関連も含めての）関連学会・研究会・講習会情報の案内の掲載を予定する。掲載希望の先生は、編集主幹の後藤まで連絡ください。
- 「次世代の臨床検査専門医」として、2022年新入会員の4名の先生に執筆頂き、143号より掲載予定。

JACLaP NEWS のホームページ掲載について

会員に JACLaP NEWS 発送後に、八木書店に連絡し、最終稿を舞来人に送付依頼する。

積極的に JACLaP NEWS を有効利用していただき、紙面の充実を図る予定です。ぜひ、事務局ないしは編集主幹まで連絡ください。

2. LabCP 担当 信岡祐彦

【Lab CP 39 巻 (2021) ・ 40(2022)合併号 】 発刊

特集 第 68 回日本臨床検査医学会学術集会

シンポジウム 2「臨床検査の社会貢献」（日本臨床検査専門医会共催）

1. 臨床検査室にようこそ！
井戸健太郎 大阪みなと中央病院血液腫瘍内科
2. 一般市中病院に勤務する臨床検査医の視点から社会貢献を考える
～当院の現状と課題、更に将来像～
朝比奈 彩 静岡赤十字病院検査部
3. 臨床検査科、病院、地域から必要とされる医師を目指して
眞鍋 明広 福山市民病院診療部臨床検査科
4. 街に出た臨床検査医
三宅 紀子 八潮駅つばめクリニック臨床検査科

【Lap CP40 巻（2022 年） 2 号】

臨床検査専門医会 第 1 回年次大会（第 32 回春季大会）の内容掲載予定

メディカルオンラインに 2017 年まで掲載あり。その後の号については、事務局からメディカルオンラインに送付し、掲載の運びとなっている。

3. 日本衛生検査所協会 協会誌 「ラボ」 専門医のページ 担当 出居真由美

衛生検査所協会のホームページからアクセスでき、検索ヒット回数も多くなっています。
引き続きよろしくお願いいたします。

2021-2022 年度 大タイトル「専門医が解説する病気の検査」

各回のタイトルと執筆担当者

1	2021.4	大腸がんのスクリーニング検査	五十嵐岳	発刊済
2	2021.5	膀胱炎	福地邦彦	発刊済
3	2021.6	熱中症	三宅一徳	発刊済
4	2021.7	狭心症・心筋梗塞	盛田俊介	発刊済
5	2021.8	不整脈（期外収縮・心房細動）	信岡祐彦	発刊済
6	2021.9	心不全	赤坂和美	発刊済
7	2021.10	胆石症	後藤和人	発刊済
8	2021.11	感染症の検査：インフルエンザ	三宅紀子	発刊済
9	2021.12	骨粗鬆症	出居真由美	発刊済
10	2022.1	メタボリック症候群	吉田 博	発刊済
11	2022.2	喘息と呼吸機能検査	堀内裕紀	発刊済
12	2022.3	貧血	一色美和	発刊済
13	2022.4	慢性腎臓病	岩津好隆	
14	2022.5	甲状腺の病気（バセドウ病・橋本病）	平山 哲	
15	2022.6	ウイルス性肝炎（B 型肝炎、C 型肝炎）	後藤和人	

16	2022.7	感染症の検査：HIV	田部陽子
17	2022.8	リウマチ	三枝 淳
18	2022.9	市中肺炎	松本 剛
19	2022.10	感染症の検査：ノロウイルス	福地邦彦
20	2022.11	糖尿病	吉田 博
21	2022.12	脂質異常症	三井田孝 → 平山 哲 変更
22	2023.1	脂肪肝	出居真由美
23	2023.2	痛風	佐藤尚武
24	2023.3	感染症の検査：ヘリコバクターピロリ	五十嵐岳

4. JACLaP WIRE 担当 福地邦彦

新規掲載項目は東條先生から情報提供を受け、No.264～267 を発行した。

No.264 (2022年5月28日 発刊)【新規掲載項目】

1. D023 微生物核酸同定・定量検査区分：E1 (既存項目) SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 核酸検出
*GeneSoC® SARS-CoV-2 N2 検出キット (杏林製薬株式会社)
2. D012 感染症免疫学的検査 区分：E1 (既存項目) SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 抗原検出 (定性)
*COVID-19 抗原テスト「ニチレイバイオ」(株式会社ニチレイバイオサイエンス)
3. D012 感染症免疫学的検査 区分：E1 (既存) SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 抗原検出 (定性)
*イムノエース® SARS-CoV-2 Saliva/キャピリア® SARS-CoV-2 Saliva (株式会社タウンズ)

No.265 (2022年5月30日 発刊)【新規掲載項目】

1. D012 感染症免疫学的検査 区分：E1 (既存) SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 抗原検出 (定性)
*クイック チェイサー®SARS-CoV-2 (株式会社ミズホメディアー)
2. D003 糞便検査 9 カルプロテクチン (糞便)
*カルプロテクチン モチダ (三洋化成工業株式会社) ELISA
3. D003 糞便検査 9 カルプロテクチン (糞便)
*カルプロテクチン POCT モチダ (三洋化成工業株式会社) イムノクロマト

No.266 (2022年7月31日 発刊)【新規掲載項目】

1. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E3 (新項目)
百日咳菌・パラ百日咳菌核酸同時検出
*ジーンキューブ®百日咳 (東洋紡株式会社)
2. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E3 (新規)
腫トリコモナス及びマイコプラズマ・ジェニタリウム同時核酸検出

コバス TV/MG (ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)

No.267 (2022年8月31日 発刊) 【新規掲載項目】

1. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E1 (既存項目)

SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 核酸検出

*SARS-CoV-2 RNA 検出試薬 LAMPdirect Genelyzer KIT (承認番号：30400EZX00033000)
(キヤノンメディカルシステムズ株式会社)

2. D012 感染症免疫学的検査 区分：E1 (既存)

SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 抗原検出 (定性)

アンスペクトコーワ SARS-CoV-2 (株式会社医学生物学研究所)

3. D007 血液化学検査 区分：E3 (新項目)

コクリントモプロテイン (CTP)

CTP ELISA 「コスミック」 (株式会社コスミックコーポレーション)

5. 検査専門医会要覧 福地、事務局

1. 沿革

2. 会員名簿作成にあたり、すべての会員に連絡先の確認、専門分野の確認を行った。

会員全員 郵便により書類での確認 および e-mail。

返送は 356名中608名

3. 賛助会員連絡先等の校正

4. 専門医制度

基幹施設一覧 最新：医学会認定・更新、その他規定について確認中

本年中の発行予定。

以上



キャッチアップ！ 遺伝子検査

臨床検査専門医会 第2回年次大会

2023年6月23日（金）～24日（土）

昭和大学上條記念館（東京都品川区旗の台）

大会長：木村 聡（昭和大学横浜市北部病院）

資格審査・規定改定委員会より（2022年5月21日以降）

報告事項

前回の理事会以降4名の入会希望者について審査を行い、委員会としては承認、理事長に承認依頼した。

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 1. 吉川 真弘 | 日本大学医学部 |
| 2. 渡辺 珠美 | 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床検査部 |
| 3. 桶作 崇智 | 壮幸会行田総合病院 |
| 4. 萩原 万里子 | 東京都立大塚病院 検査科/内科 |

▶ 2022 年より 3 部門体制運営

- a. レジデントノート部門 部門長：後藤和人（東海）
- b. ネットワーク BBS 部門 部門長：眞鍋明広（福山市民）
- c. イベント部門 部門長（振興協議会広報委員兼任）：尾崎敬（和歌山紀南）

【会務報告】

1. 羊土社レジデントノート「検査の Tips」連載

- ▶ 2022 年で連載 6 年目、9 月号で連載 66 回に到達
- ▶ 後藤先生（東海大）のシリーズ編集就任（共同編集）
- ▶ ご執筆いただける方を募集中、御連絡ください！

2. 専門医会 HP から個人情報漏洩

▶ HP から個人情報情報漏洩（3 月）

電気治療協会 HP 経由で舞来人サーバーにマルウェア侵入。

マルウェアが舞来人サーバー内にあった臨床検査専門医会 HP 情報を取得、電気治療協会 HP 内に表示。

現在の対応で支障なく経過中

- * 人海戦術でキャッシュ領域検索
- * 情報漏洩に関して HP に公開
- * 入退会情報のネット登録は一時的に中止

3. 専門医会ネットワーク掲示板（「専門医会ネットワーク BBS」と呼称）

- ▶ ネットワーク BBS 制作/現段階 90%、9 月末運用前テスト
- ★▶ Jaclap news でアナウンス、10 月より運用開始予定

4. 11 月 11 日記念日つなぎ委員会

- ▶ イベント委員 山口先生を中心とし、ピップ、やおきん、マルタイと企画中
- ★▶ 昨年同様、キャラクターグッズ制作を検討中

5. その他イベント

- ▶ 令和 4 年度 こども霞が関見学デー → 臨床検査振興協議会広報から連絡なし
- ▶ JaCLAS EXPO 2022 ブース出展 → 医学会広報と検討中

1. 臨床検査振興セミナー

2022 年 7 月 22 日（金） WEB 形式で実施した

参加人数 合計 125 名（賛助会員 38 名 正会員等 87 名）

昨年 175 名（賛助会員 102 名 正会員等 73 名）

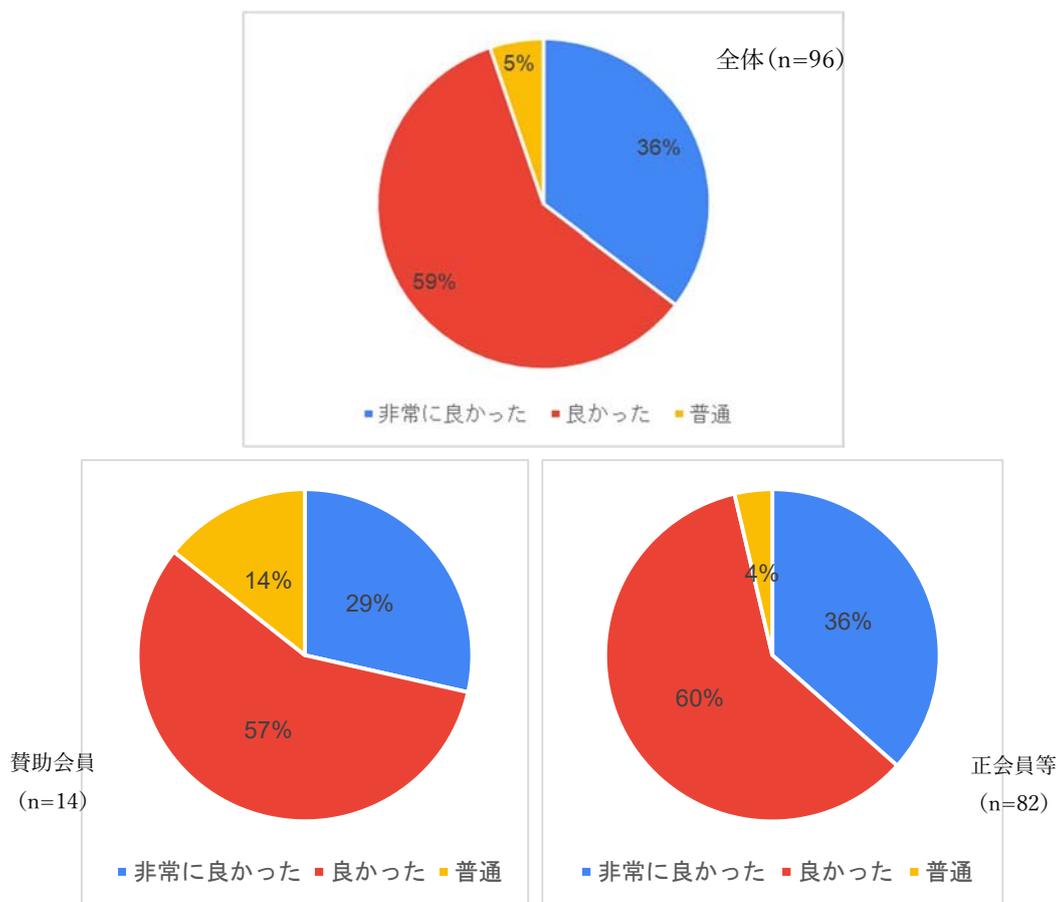
専門医機構領域講習受講証 76 名に対して発行（昨年 57 名）

セミナー実施後アンケート 96 名（77%）から回収（昨年 98 名 54%）

賛助会員 14 名 正会員等 82 名

アンケート結果

1) セミナーの評価



2) セミナーに参加した理由

	全体 (n=96)	賛助会員 (n=14)	正会員等 (n=82)
Webで参加できる	28	1	27
お世話になっている先生に 情報提供いただいた	1	0	1
上司または社内で勧められた	3	2	1
内容に興味があった	63	10	53
無償だったから	1	1	0

3) 今後セミナーで取り上げてほしいテーマについて

賛助会員から2件： 検査における項目単価契約方式（従量課金）について
安全情報

正会員等から20件： 遺伝子関連検査の精度管理
遺伝学的検査の運用について
遺伝子検査について
ゲノム医療精度管理
保険収載と遺伝子検査について
診療報酬の検体管理加算への検査専門医に関する話題
臨床検査専門医が今後、診療報酬（保険点数上）で、活躍できるだろうか？
診療報酬については継続してお願いします
臨床検査専門医を増やす取り組み
臨床検査専門医の今後
臨床検査科開設している病院の実際の活動の様子
検査結果を患者の行動変容にどう結びつけていくか、日常診療における実践例を紹介してほしい
ISO15189 について
ISO について
精度管理
感染症についての講演を期待します。
COVID に関連する話題
白血病/悪性リンパ腫の検査と診断
ハラスメントとその具体的な対応
個人情報保護

4) 今後のセミナーの開催形式について

	全体 (n=96)	賛助会員 (n=14)	正会員等 (n=82)
どちらでもよい	12	3	9
今回のような Web 開催がよい	81	11	70
従来通り会場開催がよい	2	0	2
状況によってハイブリッド開催を希望	1	0	1

5) その他、今回のセミナーの感想等

賛助会員から 2 件： 大変勉強になりました。ありがとうございました。

(昨年 0 件) 大変勉強になりました。ありがとうございました。

正会員等から 29 件： どうもありがとうございました。

(昨年 19 件) 勉強になりました。有り難うございます。

大変勉強になりました。

ありがとうございました

たいへん参考になりました。

いつも会場が東京で参加出来ませんでしたが、Web だと交通費や移動の時間が不要なので参加しやすいです。今後、会場開催となっても web での配信も続けていただきたいです。

もう少し午後の遅い時間の方がよかった

診療報酬について自分で調べるのは大変である。学べてよかった。

山田先生、お疲れさまでした！いつもありがとうございます！

実際の運用、問題点などが理解出来た。

金曜日の午後もう少し遅い時間ですと助かりますが、本セミナーの機会をもうけていただけたことは大変感謝いたします。

関係者の皆様、お疲れ様でした。

公正競争規約と最近の動向の中で、最新の事例が紹介され、興味深く拝聴させて頂きました。

非常に良かった

どうもありがとうございました。とても参考になりました。

資料が手元に残るとより分かり易くて有難いです。

よかったです。

ございませぬ

休憩時間なので一度退出しました

WEB 開催が好ましいです

興味深い内容でした。

いずれも大事な話だと思う。

有用でした。ありがとうございました。

視聴しやすく、曜日、時間帯もよかったと思います。

診療報酬請求の観点で不明確な点が理解できたこともあり、大変参考になりました。

時間の都合で、第 2 部しか参加できなかったが、大変勉強になりました。ありがとうございました。

時間帯として、金曜日の午後は翌週の外科症例のカンファレンスが準備されていることが多く、開催曜日を考慮して頂きたい。

ありがとうございました。

地方にいる検査医としてはオンライン参加は助かります。

まとめ

全体としての参加者は昨年より減少した。賛助会員の減少が著明で、正会員等はむしろ増加した。

参加者にとって今回のテーマは比較的好評ではあったが、今後は検討が必要である。

開催形式として WEB 形式は好評であったが、今後は社会情勢も含めて検討が必要である。

2. 全国検査と健康展について

2022年7月26日 日臨技から事務局へは連絡はない状態で、兵庫県登録衛生検査センター山口宏茂先生から事務局へ大分県（技師会）と宮城県（技師会）から、宮城県は2022年11月6日（日）および大分県は2022年11月23日（祝水）に開催予定とのことで参加依頼があったとの連絡がありました。

2022年8月17日日臨技から事務局へ7県で開催予定との連絡がありました。

以前の「常任幹事・全国幹事・監事」にあたる先生方に協力依頼を出しました。

都道府県	予定日	時間		場所	人数	出務予定医師名 (敬称略)
宮城	11月6日(日)	10:00	14:00	イオンモール名取エアリ 〒981-1227 宮城県名取市杜せきのした5丁目3-1	1	山口宏茂
秋田	11月6日(日)	12:00	15:00	由利本荘市文化交流館 カダーレ 秋田県由利本荘市東町15	1	萱場広之
福島	11月6日(日)	10:00	15:00	イオンモールいわき小名浜イベントホール 福島県いわき市小名浜字辰巳町港背後地震 災復興土地区画整理事業	1	
岐阜	12月4日(日)	10:00	15:00	カラフルタウン岐阜 〒501-6115 岐阜市柳津町丸野3丁目3-6	1	
京都	11月6日(日)	10:00	15:00	市民交流プラザふくちやま 京都府福知山市駅前町400	2	
大分	11月23日(水)	13:00	16:00	iichiko 総合文化センター アトリウムプラザ 〒870-0029 大分県大分市高砂町2-33	1	山口宏茂

なお、あらためて全会員に協力依頼中。

ちなみに昨年は2021年8月10日に日臨技から秋田・神奈川・岐阜・兵庫・香川・大分の各県技師会から医師派遣の要望があるとの連絡がありました。その後の経過で秋田・神奈川・岐阜・兵庫・香川の5県は中止になりました。

実施報告

- 1) 日本臨床検査専門医会 第 1 回年次大会 (5 月 20 日-21 日, 鹿児島 Hybrid)にて
生涯教育講演会 (5 月 20 日)【共通講習:医療安全講習 2 単位】
申込者: 223 名(うち:会員 200 名、非会員 23 名)
受講証発行数: 生涯教育講演 I 150 名
生涯教育講演 II 155 名
座長:米川 修、田部 陽子 (敬称略)
演者: 辰巳 陽一 (近畿大学附属病院安全管理部) 「医療安全における医療チームのかたち」
長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院・患者安全推進部) 「患者安全の全体像」
- 2) 2022 年度 教育セミナー(オンデマンド配信期間 6 月 10 日～20 日)
受講者数 49 名
受講料:8,000 円
内容: 1. 教育セミナー講師(下記 10 名)が作成した動画(30～50 分)をオンデマンド配信
2. 資料と実技動画を Dropbox トランスファー・Vimeo で配信
3. 受講確認のため、講義毎に MCQ2 問を準備し、回答者に対して受講証明書を発行
講師(敬称略)

科目	氏名	所属先
輸血学	田中 朝志	東京医科大学 八王子医療センター 臨床検査医学科
臨床微生物学	上原 由紀	藤田医科大学 医学部 微生物学講座・感染症科
臨床血液学	増田亜希子	虎の門病院分院 臨床検査部
臨床生理学	諏訪部 章	岩手医科大学 臨床検査医学講座
臨床検査診断特性評価と精度管理	石田 博	山口大学 大学院医学系研究科 医療情報判断学
遺伝子検査学	中谷 中	伊賀市立上野総合市民病院
臨床化学・免疫学	米川 修	聖隷浜松病院 臨床検査科
一般臨床検査学	三宅 一徳	順天堂大学 医療科学部 臨床検査学科
臨床検査室管理総論・精度管理	佐藤 尚武	順天堂大学 医学部 臨床検査医学講座

昨年度合格体験談 (山口聡子、ビデオ約 10 分)

会計

収入	参加費(@8,000×49)	¥392,000
	合計	¥392,000

内訳

支出	Dropbox 契約料(年間)*1	¥99,380	DropboxBusinessAdvanced
	Vimeo 契約料(年間)	¥26,400	実技・講義動画配信用
	資料原稿謝礼*2	¥163,709	執筆者 9 名+1 名(合格体験談)
	合計	¥289,489	

¥102,511

*1 Dropbox は事務局事務全般で活用

*2 謝礼は源泉税込みで計上

3) 2022年度 第6回 医学生・研修医のためのハンズオンセミナー共催

8月21日(日) Web開催

主催:日本臨床検査医学会、共催:日本臨床検査専門医会

参加者:97名 (RCPC受講者数:77名)

ファシリテーター(講師、RCPC支援者含む):20名

受講料:無料

開催形式:リアルタイム配信

プログラム概略:

<講演>臨床検査専門医のキャリアパス・大学病院での専門医業務紹介
市中病院での専門医業務紹介

<RCPC Challenge>

<血液形態セミナー>

<フリーディスカッション>

*日本臨床検査専門医会より5万円の共催金を計上

実施予定

1) 第69回日本臨床検査医学会学術集会 (11月17日-20日、宇都宮)

日本臨床検査専門医会 共催シンポジウム

テーマ「地域社会を広げる臨床検査専門医の多様性」

座長:涌井昌俊、朝比奈彩 (敬称略)

演者:河端菜穂子 (旭川医科大学、内科学講座)

小木曾嘉文 (長野県立こども病院 臨床検査科)

西村 邦宏 (国立循環病研究センター、予防医学疫学情報部)

今福 裕司 (浅間総合病院 地域医療部健康管理課)

資格審査・規定改定委員会 名誉会員・有功会員推薦に関する内規(案)

第1条 (目的)

本内規は、資格審査・規定改訂委員会が理事会に名誉会員および有功会員の推薦をする
ときの条件を示すことを目的とする。

第2条 (有功会員)

満70歳を過ぎた正会員で10年以上の会員歴があり、本会に貢献をした者。

第3条 (名誉会員)

満70歳を過ぎた正会員であり、本会に多大な貢献(理事長、副理事長、監事1期以上、
理事2期以上、年次大会長、もしくはこれらに準ずる貢献)をした者。なお、任意団体の
時の会長、副会長、幹事はそれぞれ一般社団法人の理事長、副理事長、理事に相当するも
のとする。

(内規の改定)

第4条 本内規の改定は理事会の承認を得なければならない。

附則 この規程は、2022年9月17日から適用する。